

# 気候危機打開 核廃絶へ一步を

## G7サミットに向け NGOが会見

広島で開催される主  
要7カ国首脳会議(G  
7サミット)に向け、  
国際環境NGO「35  
0.org Japan」は11日、東京都内  
で記者会見し、気候危  
機対策や平和を求める  
若者やウクライナの市  
民の思いを伝えまし  
た。

同NGOチーフリーダー代行の伊与田國麗  
さんは、大量に温帯効  
果ガスを排出してきた  
G7各國の責任について  
て指摘し、「気候危機  
と、その原因である化  
石燃料中毒は世界の平  
和と安全を脅かしてい  
る」と強調。日本につ  
いて化石燃料に水素・  
アンモニアを混せる計  
画など「クリーンウォ  
ッシュ」(環境配慮のふ  
り)技術を売り出す商  
人のようだ」と批判  
し、石炭火力を延命さ  
せる政策の見直しを求  
めました。

ウクライナの気候変  
動NGO代表のスヴィ  
トラン・ロマンコさん  
がオンラインで参加。  
G7各國に対し「ロシ  
アからの電力供給に依  
存し時代遅れで高価な  
ガスや石炭から脱却  
し、安価な再生可能工  
エネルギーに移行する必  
要がある」と訴えまし  
た。

要がある」と訴えまし  
た。

先月のG7札幌気候  
・エネルギー・環境相  
会合で石炭火力の全廃  
時期が示されなかっただ  
ことに「憤りを感じ  
る」と述べたのは「フ  
ライデーズ・フォー・  
フューチャー(未来の  
ための金曜日)広島」  
の奥野華子さん。「サ  
ミットが気候危機対策  
や核兵器廃絶への大き  
な一步になるよう声を  
上げていきたい」とい  
い、サミットに向け  
た市民アクションに  
参加すると述べまし  
た。